

第45回

達人の旅指南

フリーライター
加藤 隆悦

みちのく

ココロとカラダの癒し旅

宮城県大崎市【鳴子・鬼首温泉 ホテルオニコウベ】

冬を楽しむ旅に出よう

冬になると遠出する機会も減ってくる。実際、雪の便りと同時に冬期閉鎖に入る道もあり、つい行動範囲が狭まってしまう。湯沢市(旧雄勝町)と宮城県大崎市(旧鳴子町)を結ぶ国道108号も、かつては県境の鬼首峠が冬期閉鎖になっていた。ここに通年通行可能な鬼首道路が開通したのは96年のこと。遠出の選択肢が限られてくる冬季に、県境を越えられるルートが一つ確保されているというのは、貴重なことだ。

その鬼首峠を越えてほどなくの宮城県側に、シャレー風と銘打ったリゾートホテル「ホテルオニコウベ」がある。シャレーというのは、スイスのアルプス地方に見られる建築様式。ホテル周辺の雄大な自然景観



ラウンジでゆったりアフターディナーを楽しみたい



メインダイニングはゲレンデに面している



お好みで選べる 多様な宿泊プラン

がどこかスイス的でもあり、日本に
いながらスイスあたりのリゾート
地に滞在する気分には浸ろうという
コンセプトのようだ。

ホテルは、プロスキーヤー三浦雄
一郎が設計したことでとも知られる
オニコウベスキー場のゲレンデにつ
ながっている。ホテルの窓越しにゲ
レンデのにぎわいを眺めて冬の一日
をのんびり過ごすのもいいだろう
し、久しぶりにスキーを履いて(レン
タルもある)雪の感触を楽しんで
みるのも一興だろう。

ホテルオニコウベは、東北には珍
しい本格的なヨーロッパテイストの
リゾートホテルだが、おいしいもの
を食べたくなったときに覚えてお
きたい一軒でもある。同ホテルの白
戸栄総料理長は、帝国ホテルで30
年近く料理の腕を振るってきたベ
テランシェフ。その白戸シェフが繰
り出す多彩なレシピが、このホテル
の自慢の一つなのだ。多様な宿泊プ
ランが用意されているが、選べる料
理のバリエーションも豊富なので、
まずホテルのホームページをチェッ
クし、お好みの料理を選んでから

【和食コース】



焼物／「もち豚」三枚肉の
やわらかステーキ



鍋物／旬の蟹鍋 仙台味噌仕
立て



吸物代り／海老・银杏・鶏・
浅葱・蟹鉋の茶碗蒸し



アントルコートのグリエ ショロンソース



ショコラケーキとフルーツ



サーモンの温野菜添え
オレンジ風味ソース



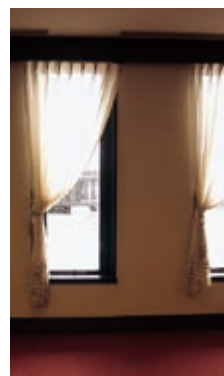
ズワイガニのサラダ
レタス包み イクラ添え



大浴場はアルカリ性単純泉の天然温泉



ゆったりとした客室(デラックスツイン)

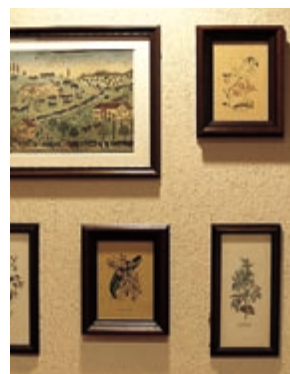


自分たちの旅のプランを練るというのも、このホテルの楽しみ方の一つだろう。宿泊プランは、比較的抑えた料金のプランから、少し奮発して贅沢を楽しみたいプランまで、幅広いニーズに対応している。本格的な美食を楽しめるホテルとして、いわゆるオーベルジュ(宿泊施設つきレストラン)と呼ぶこともできる。ちなみに、たとえば2名で宿泊のときなど、別々の料理をオーダーすることも可能。一人が洋食、一人が和食というような、他ではあまりかなえられないディナーも楽しめてしまうのだ。

客室はツインルームと、やや広めのデラックスツインが中心。そして、1室のみのスイートルームがある。リビングとベッドルーム二間続きのスイートルームは、まさにヨーロッパの別荘にでもいるような気分になれるが、実はこの部屋はあまり知られていないため、穴場的な存在でもある。宿泊プランによっては一〇、五〇〇円〜二二、六〇〇円程度のプラス(二人当たり)で利用できるのも、それほど高くはない。たとえば結婚記念日や誕生日などを祝う旅に、サプライズとしてこの部屋を予約しておき、パートナーを喜ばせるというのも面白そうだ。



思い出の旅にはスイートルームがオススメ



朝食は
バイキングで

身近な 本格リゾートエリア

オニコウベスキー場は、今シーズン3月末までの営業を予定している。初心者からエキスパートまで、どのようなランクの人でも楽しめるのがこのスキー場の特長だ。



オニコウベスキー場の設計者はかの有名な三浦雄一郎だ

雪が解けるとゴルフシーズン。ホテルが経営するオニコウベゴルフクラブは、大自然の中の18ホールの雄大な景観が爽快。

今、鬼首には韓国からのツアー客が大勢訪れている。本格的なリゾート気分を楽しめるスポットとして人気が高いのだ。そんな魅力ある鬼首が、秋田からは意外に近い。旧雄勝町の「道の駅おがち」を起点にするとホテルまで約45km。雪道をゆっくり走っても1時間半ほどで到達する。冬こそ楽しんでみたい鬼首である。

(文・写真Ⅱかとう・りゅうえつⅡ秋田市)



大自然の中のオニコウベゴルフクラブ

鳴子・鬼首温泉 ホテルオニコウベ

HOTEL ONIKOUBE

〒989-6941 宮城県大崎市鳴子温泉鬼首字大清水26-17

Tel.0229-86-2011 Fax.0229-86-2029

URL <http://www.oni3800.com/>

E-mail info@oni3800.com

2名1室 お一人様(1泊2食付き) 11,550円より(入湯税別)

【施設のご案内】

- 客室(ツイン55室・デラックスツインルーム51室・和室2室・スイートルーム1室)
- 駐車場完備 ●スパ ●メインダイニング ●ロビーラウンジ
- カジュアルレストラン ●パーティールーム
- スーベニールショップ ●プール(夏期のみ) ●カラオケルーム

【地図】

